



創価大学



創価大学

Discover your potential  
自分力の発見

# 創価大学と学生参画

--学生が創立者の自覚を持つ大学の取り組み--

2012.6.16

教育・学習活動支援センター 関田一彦  
総務課 小林光義

# 創価大学の概要

創立：1971(昭和46)年 → 2010年＝創立40周年

創立者：池田大作 創価学会名誉会長

設置学部：6学部(学部生8,264名 大学院生533名)

(経済学部／経営学部／法学部／文学部／教育学部／工学部)

## 建学の精神

- 一、人間教育の最高学府たれ
- 一、新しき大文化建設の揺籃たれ
- 一、人類の平和を守るフォートレス(要塞)たれ



教育重視、平和・文化・社会貢献  
志向の強い大学



# 学生が創立者の自覚を持つ大学

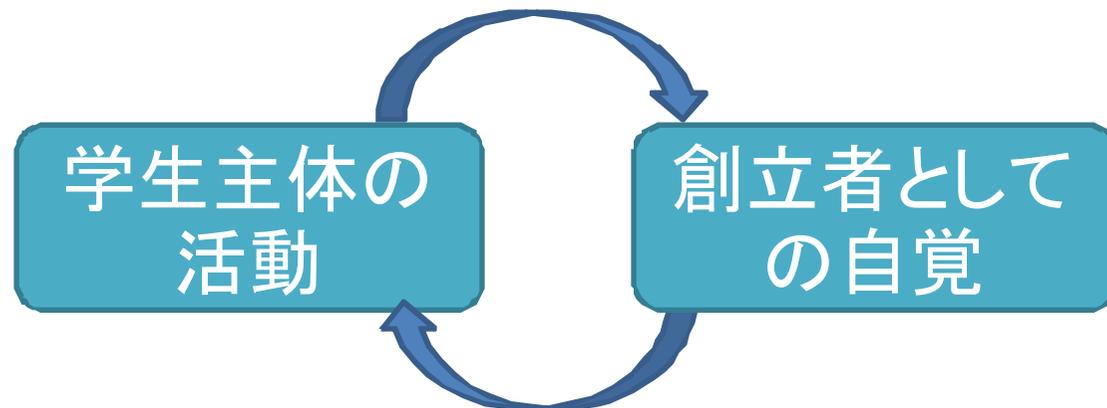
## 創立者からの指針

「創価大学は、**学生のための、学生中心の大学**なんだ。

だから・・・ **主役である皆さんが創価大学の創立者だ**」

「学内の運営に関しても、**学生参加の原則**を実現し、理想的な学園共同体にしていきたい」

➡ 「学生参加」「学生中心」「学生第一」の伝統



# 創価大学の学生参画諸活動の分類

	授業内活動／業務	授業外活動／業務
学生対象	SA・TA  「21世紀文明論」 (学生が講師を手配してつくるオムニバス形式の共通科目)	ワールド会 (留学経験者による後輩のサポート) SRP (図書館企画支援) CETLスタッフ (学習支援) RSS／CSS (就職活動・キャリア支援) KSS (教職キャリア支援) 残寮生組織 (寮内の生活・学習指導) <b>入学式／卒業式実行委員会</b> (式典運営支援) 学生広報スタッフ 学生防犯パトロール(地域防犯対策) 創価一貫教育連絡事務所(学園連携支援) 院生協議会
教職員対象		<b>学生大会</b>  <b>全学協議会</b>

学生自治会

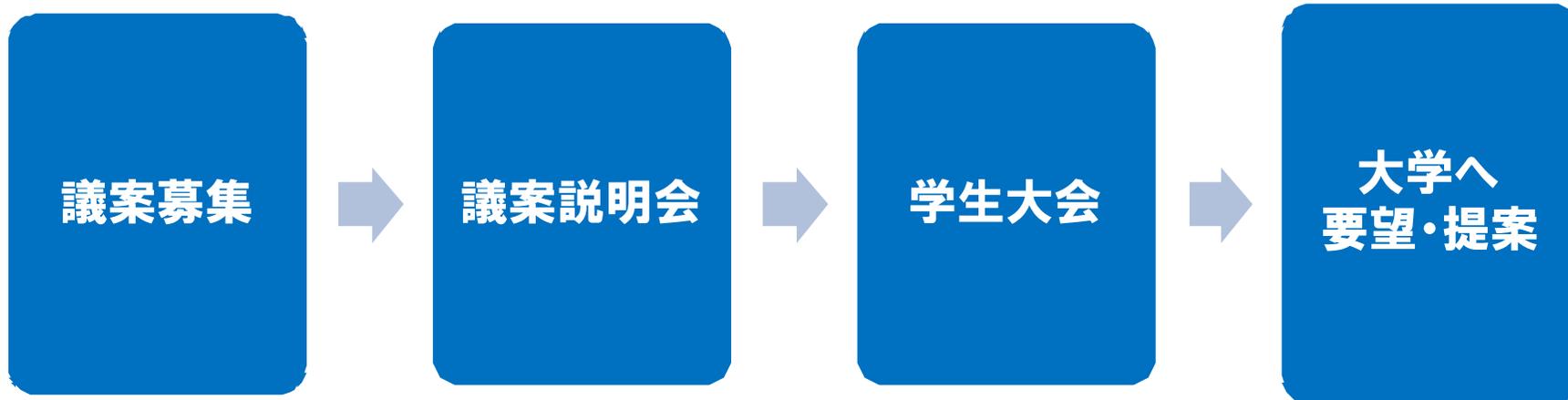
学部企画

# 学生大会

- 毎年6月に開催
- 約3000～4000人参加  
(内約1000通委任状含む)



## < 学生大会の流れ >



# 入学式・卒業式実行委員会

新入生や卒業生を在学生在が歓送迎するために  
入学式、卒業式を積極的にサポート

- 記念品の作成
- 学内设営、装飾
- 整理誘導役員
- 式典運営の補助



# 学生参画の大学運営: 全学協議会



# 全学協議会発足

- **1974年** 理事会、教員、職員、学生の代表により大学の諸問題を協議する機構として発足
- 「創価大学全学協議会規則」に基づき運営
- 第1回目は1974年4月18日  
以来、原則、月1回、今年5月で**通算320回**目を数えた  
(但し、2011年10月以降は隔月1回に変更)

# 位置付け

- 全学協議会はあくまで協議会である  
→意思決定権はない
- 大学にとって学生の声を大学運営に  
反映させるための意見聴取の重要な機会



全学協議会で検討・提案されたことは、  
理事会や各学部教授会などで尊重・反映される

# 全学協議会組織図

全学協議会

議長：学長

合計 37名

理事会  
3名

理事長

理事 2名

教員代表  
9名

教務部長

学生部長

国際部長

各学部長

職員代表  
7名

大学事務局長

法人事務局長

学生部事務部長

教務部事務部長

総務部長

創学サービス社長

書記

院生代表  
3名

文系院生代表

理系院生代表

法科大学院生  
代表

学生代表  
14名

自治会中央執行  
委員長・各学部  
執行委員長 9名

学友会運営員会  
2名

男女学寮代表  
2名

留学生代表

各種委員会(15委員会)

## 下部機関：各種委員会

・教員、職員、学生の代表からなる15の委員会

①運営に関する「全学協議会運営委員会」

②教学に関する「教育学習改善委員会」

「文系・理系院生検討委員会」

③学生生活に関する「学生生活向上委員会」

「交通防犯委員会」

④学内環境に関する「構内施設委員会」

「バリアフリー対策委員会」

⑤その他「海外交流委員会」

# 教学、学生生活など多岐にわたる議題

## 教学体制に関わる事項

- セメスター制の導入
- キャリア教育の導入
- 講義要項とシラバスの適正化
- 授業アンケートの公開、改善



## 学生生活に関わる事項

- 構内バリアフリー化
- 全学防災訓練

## 大学経営に関わる事項

- 学費の値上げ

# 学部教育を応援する学部企画



# 教育学部 学部企画

- 1977年 クラス企画としてスタート
- 1978年 学部企画として組織的に発足  
学部生全員が参加する

- 結成35年目
- 現在48名（3年生20人、2年生、19人、1年生9人）



# 学部企画の活動(教育学部企画の例)

- 新入生向け履修相談
  - 1年次クラス担当
  - ゼミ履修相談
  - ゼミ研究大会の企画運営
  - オープンキャンパス学部展示の企画運営
- 
- 学部懇談会の構成員
  - サークル的な勉強会



→毎週月曜日のお昼に全体会、週1回放課後に部会  
→その他の放課後は毎週月曜日以外活動(ただし自由参加)  
→プラス行事が入ってくる。

・活動にかかる費用

→学校行事に関わることは自治会から支給される。  
→学部企画内の費用は年間1000円。

・他学部の学部企画との交流

→昨年から徐々に交流を始めている。互いの体制や  
オープンキャンパスをよりよいものにと協力をしている。

・自治会と学部企画の交流

→お互い、学部建設のために協力し合っている。



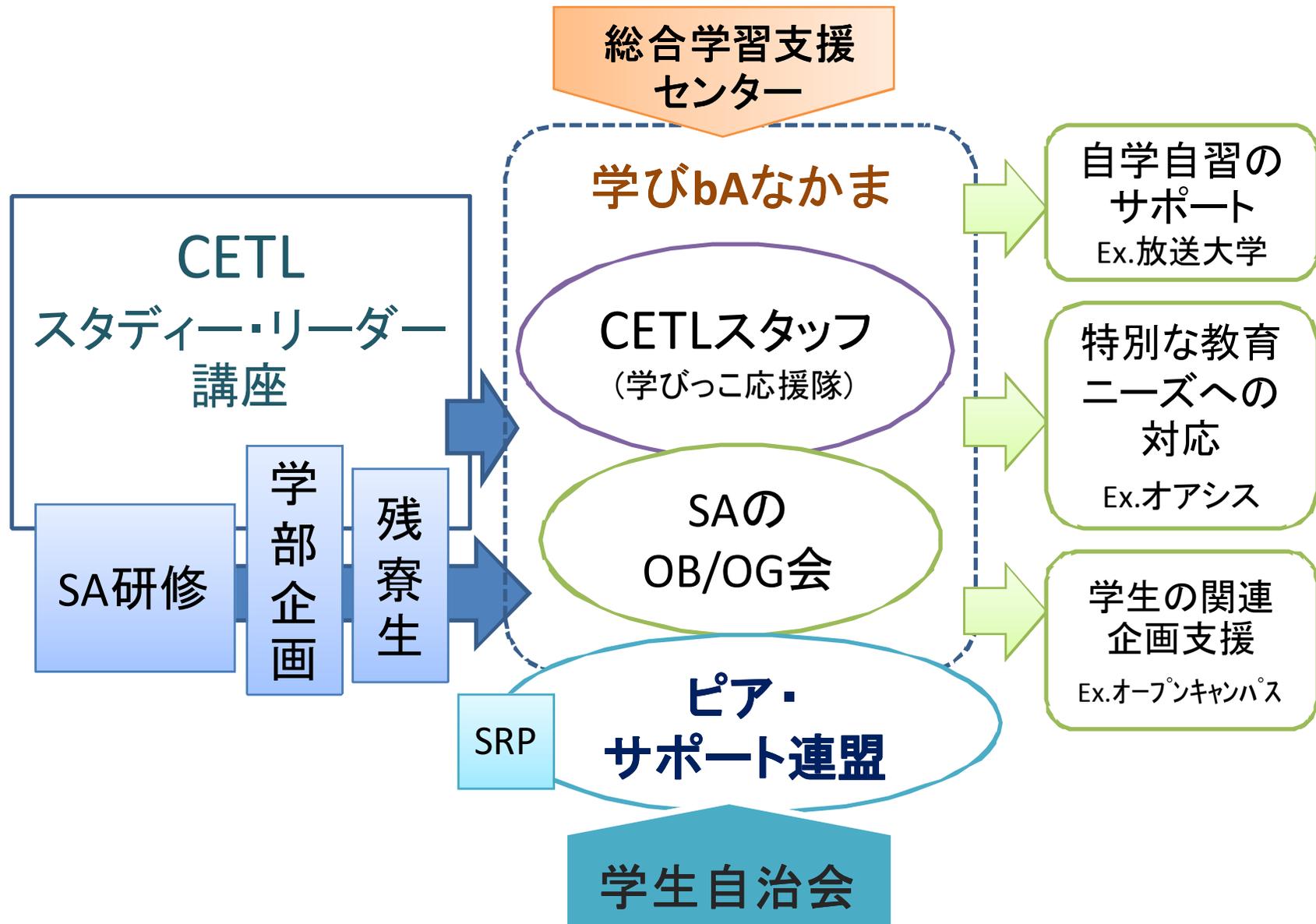
# 課題

- 学部により組織の強さに差
  - 経済学部の場合  
学部企画の消滅→ IPPCの誕生
  - 工学部の場合  
自治会と一体化して、授業アンケート検討会を開催

# 今後の展望：学習支援の組織化

- 群生するピアサポート集団  
→ピア・サポート連盟結成の動き
- 学習支援集団の育成  
→CETLによるリーダー研修の試み
- 物理的スペースの整備  
→新教育棟の自習エリア・図書館の改修

# 2012→2013 学生との学習支援コラボ計画





創価大学

Discover your potential  
自分力の発見

ご清聴ありがとうございました

SOKA UNIVERSITY

Discover your potential  
自分力の発見